

# とういん

議会だより

120号

わーい！楽しいな

—いなべ保育園—

町政を問いました 6

・一般会計補正予算 2

・政務活動費 5

・委員会レポート 16

平成26年7月18日

6月定例会

発行 三重県東員町議会

# 定例議会

6月5日～6月20日

## 一般会計補正予算

平成26年度一般会計補正予算は、既定予算に歳入歳出302万4千円を増額補正し、予算総額は73億4,676万7千円となりました。

### 歳出

- ・法制執務支援委託料 108万円
- ・消防備品購入費 194万4千円

平成26年度一般会計補正予算、監査委員の選任、非常勤消防団員の退職報償金増額および国民健康保険料を一部減額する条例改正など議案5件、報告2件、発議4件が提出され、慎重審議を行い、8議案は全会一致・一部賛成多数で可決し、1議案は賛成少数で否決となりました。

## 主な質疑

### 法制執務支援委託料

子ども・子育て関連3法が平成27年4月に全面施行されることに伴い、子ども・子育て家庭を地域全体で支援することを目的とした条例や、幼稚園・保育園などに関する条例の制定を行い、関連条例などの精査や見直し作業を委託するための増額補正です。

※ 子ども・子育て関連3法とは、子ども・子育て支援法案、総合子ども園法案、関係法律の関係整備法案の3法案をいう。

問 (大崎委員) 支援委託は短い期間内ですが、行政としてかわっていくのはどの部分ですか。

答 (総務部長) 基本は担当する部署で作成し、それが法律に照らし体を成しているかの精査を専門業者に委託します。

### 消防備品購入費

消火栓ホース筒先(291本)が盗難にあっただため補充する必要が生じたことによる増額補正です。

問 (近藤敏彦委員) 盗られたから補正するのではなく、盗難防止の対応策は考えていますか。

答 (危機管理課長) ガムテープを貼る、筒先を消火栓箱近くの家に置くなどしています。そのほかの方法は、早急に考えます。

問 (島田委員) 前回の盗難でアルミ製にかえた筒先は、今回盗難にありましたか。

答 (危機管理課主査) 若干含まれています。





# 6月

## 討 論

### 反対討論（大崎議員）

子ども子育て支援新制度は、東員町が国の準則と照らし合わせ条例整備をするには、もっと議論をする時間が必要と考えます。

新制度の幼保一体へは不安があり、幼児保育が学校教育の準備教育になるのではないかなどを危惧しています。

保育時間の軽減、長時間保育など制度上に問題があり反対します。

### 賛成討論（南部豊議員）

今回の補正予算は、来年4月から施行される「子ども・子育て関連3法」に関連する条例整備のための委託金、また、町内で盗難が多発した消火栓ボックス筒先を補充するための予算が組み込まれた補正予算です。これらは、町民の皆さまにとって必要な措置であり賛成します。

## 監査委員選任に不同意

前監査委員の辞職に伴う監査委員選任議案が、6月定例会にて賛成少数で不同意となりました。

この議案は3月定例会でも上程され、町の補助金を受けている現職の自治会長である事などを理由に、見直しを求める意見が多くあり審議未了のまま廃案となりましたが、6月定例会に全く同じ内容で再上程されたものです。なお、7月4日の臨時会において、全会一致で近藤貢氏に同意しました。

### 質 疑

問（大崎議員） 町長は自治会長であることが唯一無二の障害だと言いましたが、自治会長を退任すれば何も問題ないとの判断ですか。

答（町長） 自治会長が障害だというのは、議会からの指摘であり、私は法的には問題ないと答弁しましたが、その後自治会長を退任されたので、再度推薦した次第です。

### 討 論

#### 反対討論（南部武司議員）

候補者個人に非はありませんが、町の役職にあつた人の人選はしがらみもあると思われるので避けるべきです。同じ内容の再提出ですが、3カ月間執行部は何をやっていたのか全く理解できません。人事案件は全会一致が原則であり、今回の執行部の無責任さを非難し、反省を求める意味でも反対します。

#### 賛成討論（種村議員）

審議未了となった問題点は、補助金を管理する自治会長との兼務でした。このことは役場の対応に問題があったことは確かですが、後日、当該自治会総会でこの問題が取り除かれ、これにより兼任問題は解決したと理解します。重要な決算も控えており、監査委員の欠員は許されませんので賛成します。

# 国へ意見書を提出

6月定例会に請願3件が採択され全会一致で意見書を提出しました。

また、議員発議で「集団的自衛権の行使容認に反対する意見書」が提出され、賛成10人、反対2人で採択されました。

## ◆ 新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書

消費税増税により、新聞の購読を中止する家庭が増えることが懸念され、全国どこでも多様な新聞を購読できる環境を維持する必要があります。また、新聞の戸別宅配制度は、防犯活動など地域社会にも貢献しており、軽減税率を求めるものです。

## ◆ 「手話言語法」の制定を求める意見書

手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、聞こえない子どもが手話を身につけ、自由に手話が使え、さらには手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法（仮称）」の制定を求めるものです。

## ◆ 安心して働き続けることができる労働環境の整備を求める意見書

安定的な雇用と均等・均衡した処遇の下で、安心して働き続けることができる雇用・労働環境を整備、派遣労働者の安定した直接雇用への処遇改善を行うためなどの法改正を求めるものです。

## ◆ 集団的自衛権の行使容認に反対する意見書

集団的自衛権に関する歴代政府の見解を堅持し、集団的自衛権行使に道を開く憲法解釈の変更を行わないよう強く要望するものです。

### 反対討論（山本議員）

町議会で集団的自衛権に反対、賛成を論ずるより、良識ある国会議員の判断にまかせるべきと考え反対します。

### 賛成討論（藤田議員）

国民の意見を聞き、時間をかけるべきで、国民無視の拙速すぎる議論であってはならないと考え賛成します。

### 賛成討論（上原議員）

集団的自衛権行使容認を改憲手続させずに、憲法解釈や閣議決定だけで行うことは憲法違反と考え賛成します。

# 各議員の賛否

議案、発議の審議結果です。賛否の分かれた議案のみの表示です。ほかの議案は全会一致で賛成しました。

審議結果	議員名 議案名	近藤	近藤	島田	南部	種村	上原	鷲田	川瀬	木村	藤田	南部	伊藤	山本	大崎
		治隆	敏彦	正彦	豊	博行	君代	昭男	孝代	宗朝	興一	武司	守一	陽一	潤子
否	監査委員の選任について	×	○	○	×	○	×	○	×	—	×	×	×	×	×
可	平成26年度東員町一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	×	○	○	—	○	○	○	○	×
可	集団的自衛権の行使容認に反対する意見書	×	○	○	○	○	○	○	退	—	○	○	○	×	○

議長は採決に加わらない。○は賛成、×は反対、退は退席。

## 政務活動費はこう使いました

項目	内 訳	金額（円）
調査研究費	交通費、宿泊費など	2,000
研修費	会費、交通費、宿泊費など	402,260
資料購入費	書籍新聞雑誌料など	514,024
広報費	広報誌、報告書、送料など	255,510
事務費	事務用品、備品、通信費など	2,722
返還額		383,484
合計		1,560,000

政務活動費は、議員活動に資するため、東員町では条例に基づき、議員1人年間12万円が交付されています。各議員は、1年分の収支報告書と領収書をすべて添付し、詳しい収支内訳書や研修報告書を4月末日までに議長に提出することになっています。

平成25年度は、議員への予算総額のうち、支出合計は117万6516円（75%）でした。残金38万3484円は町へ返還しました。

閲覧を望まれる方は、議会事務局までご連絡ください。



上原君代

# 医療費の窓口無料化は 県の制度改革検討会で協議されます

**問** 医療費窓口無料化の実施について、12月議会では市町で支給方式が異なることになれば、医療機関窓口で混乱が生じるため、町独自では無理との事でしたが、実際に医師会と話し合っている事ですか。

住民からの要望で窓口無料化を県と話し合いを進めている市町もあると聞きます。

**答** 生活福祉部長 町独自で医師会との話し合いはしていません。県および市町で構成される福祉医療助成制度改革検討会では、住民の要望はあるものの、窓口無料化に伴う国保の国庫負担金減額措置などデメリットもあることから、導入に慎重な市町もあり幅広い観点で検討しています。

再質問（一問一答）

**問** 町独自が駄目なら桑員地区で出来な

いですか。子どもは急変し、風間元気でも夕方には高熱を出し、ぐったりすることもあり、お金を引き出さずに医者に飛んでいけることは大事です。窓口無料になると医療費が増えるといわれますが、群馬県では重症になる前の診療で医療費は減ったといえます。国のペナルティはとんでもないことです。

生活福祉部長 窓口無料化に向けては県内市町で統一して取り組むべきです。奈良県では医療費の増大から窓口無料化を元に戻したと聞いています。

**答** 生活福祉部長 窓口無料化に向けては県内市町で統一して取り組むべきです。奈良県では医療費の増大から窓口無料化を元に戻したと聞いています。

**転倒防止事業の拡充を**

**問** 安心・安全のまちづくりの指導的役割を

果たす役場は、初歩的な地震対策として役場庁舎内全体の、書棚、パソコン機器などの転倒防止対策は済ん

でいますか。地域の対策として家屋の耐震診断や改修、家具の転倒防止対策事業があり、65歳以上の高齢者のみの世帯と、65歳以上の高齢者と身体障害者の世帯となっています。精神障害者はありませんので、緩和する事でより多くの町民の安全・安心につなげることは出来ませんか。

**答** 総務部長 ロッカーなどの固定化は、今年度の予算で対応する準備に入りました。平成25年度実績で家屋の耐震診断4件、設計2件、工事3件と少ないため、対象となる家への個別訪問で周知を図ります。家具の転倒防止事業も申請件数が増えています。制度の拡充についても協議します。



窓口での無料化を



島田正彦

# 北勢線利用促進プランは イベント中心に実施します

## 問

5月に北勢線事業運営協議会が桑名で開催され傍聴しました。昨年11月オープンしたイオンモール東員の影響もあり、三岐鉄道になって過去最高の乗客数、収入を記録。輸送人数(247万人)旅客収入(3億8100万円)でしたが、3億円超の年間赤字。本町として北勢線に対して、今後の取り組みをお聞かせください。

## 答

総務部長 平成25年度は約250万人が利用され、住民の日常生活に不可欠な交通手段であり、沿線市町の活力を維持向上させる上でも重要な社会基盤と考えています。本年度中には暫定支援の切れる28年度以降の支援への方向性を決定したいと考えています。

### 再質問(一問一答)

## 問

もし存続であれば、桑名市、いなべ市と

連携強化しながら、観光の掘り起こしと有効なPRが必要で、三岐のみの提案を待つのではなく、中部公園、イオンモール東員など集客数の多いところとの連携、また、数少ないナローゲージの全国的な発信が重要です。近隣市町だけではなく、グローバルなPR戦略が今必要です。一過性の企画はその時のみの集客で終わります。何かプランはお持ちですか。

## 答

総務部長 現在のごころ、北勢線事業運営協議会をはじめ、各市町や三岐鉄道の利用促進および啓発事業としては、沿線市町の住民を対象に北勢線を活用したハイキングの実施、サンタ電車などのイベント電車の運行など、さまざまな形で北勢線を身近に感じるイベントなどを中心に実施しています。さらに今年度は、本町のイベントとして開業100周年を迎

えた北勢線を題材としたミュージカル「ナローは続くよどこまでも」を11月に開催予定しています。北勢線を利用して多くの方に来場していただきたいです。

※ ほかに公園の役割と管理について、防災・減災について、ジェネリック医薬品について質問しました。

※ ナローゲージとは軌間762ミリの路線(特殊狭軌線)です。全国では北勢線、黒部鉄道、四日市あすなろう鉄道(内部・八王子線)の3線のみです。



歌声サロン電車



川瀬孝代

# 地域包括ケアシステムの構築は 推進していきます

## 問

高齢化が進む中で高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい生活を続けられるための新しいシステムの構築は、これからの深刻な超高齢化社会への対応に欠かせない喫緊の課題です。

システム構築には、医療・介護・福祉の行政における縦割り制度への弊害克服や質の良い医療、効果的な介護予防の提供また、生活支援など切れ目なく提供できる体制づくり、地域に合ったシステムをいかに築いていくのか、取り組みにかかっています。町としての現状、課題、今後の計画を伺います。

## 答

生活福祉部長 急激な超高齢社会に向かう中「地域包括ケアシステム」の構築は必要不可欠となります。「医療」「介護」は関係機関が連携し「在宅医療・介護」を一体的に提供できる体制づくりを構築

することが大切であり、医師会や介護事業所などと連携を図り「ネットワークづくり」に取り組みます。また「予防」と「生活支援」では、NPO・ボランティア・民間企業などの支援体制づくりを進め、元氣な高齢者が担い手として活躍し、社会的役割、生きがいや介護予防につながるよう社会参加を推進していきます。

今後は、取り組みの必要性を周知し、アンケートなどで意見をいただき地域に応じた中長期的な視野に立った取り組みを検討し、「高齢者福祉計画」「第6期介護保険事業計画」に位置付け推進していきます。

## 子育て応援メールは

## 問

子育てにおいて安心して安全な出産や育児ができるように、子育てのアドバイスや予防接種など

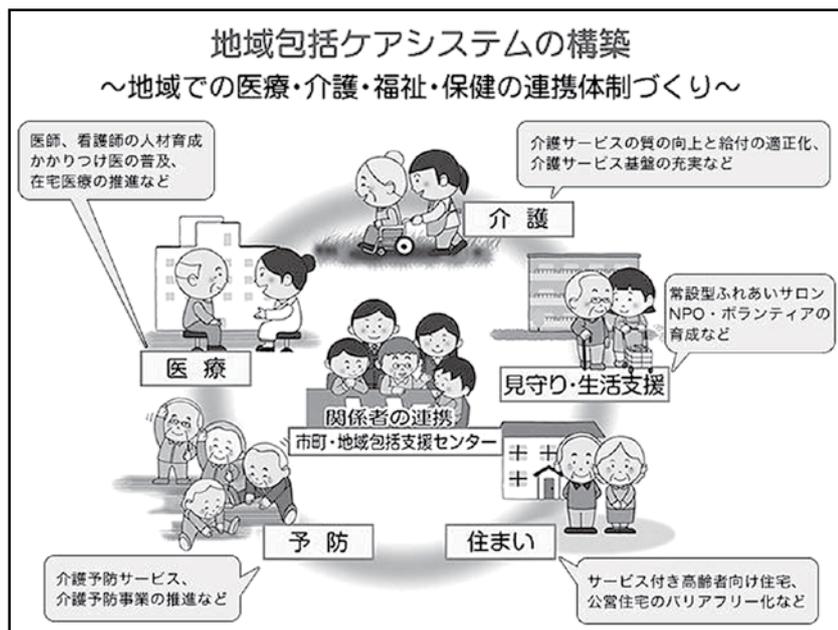
タイムリーに情報を配信する応援メールを導入してはどうですか。

## 答

生活福祉部長 支援としては、保健師を中心に妊婦訪問・マタニティ教室・乳児家庭全戸訪問事業などを実施し、発育や発達、栄養などの育児相談を開催して子育ての悩み

解消に努めています。子育て応援メールは都市部を中心に導入されています。町としては顔の見える関係づくりを大切に、さまざまな教室や事業を行っています。

※ ほかデジタル教科書について質問しました。



地域で安心の支援を



種村博行

# 総合計画3年間の結果は おおむね順調です

## 問

第5次総合計画は平成23年度から10年間の計画ですが、その進め方は3年間の具体的な実施計画を策定し、毎年度見直しをして進めるとしています。実施計画は順調に進められましたか。

## 答

総務部長 実施計画は、基本計画に基づく具体的な計画で、先行き3年間の事業計画を策定し、予算編成と各課の事業実施の指針となるものです。

実施計画の内容には、総合計画における基本施策の位置付けや、事業の概要、目的、課題、事業の実施方法、事業費、実績などを記載しており、毎年、各課と企画調整委員会で実績などをチェックし、必要な場合は修正や補完などを行い、おおむね事業は実施計画に沿って順調に進んでいます。

## 堤防道路の安全対策は

## 問

堤防は本来、道路としての強度がありませんが、その利便性からさまざまな規制の基で堤防道路として利用しています。堤防道路のうち、藤川堤防道路は近辺の交通事情により、平成22年に大型車の通行規制が解除され、幹線並みの通行量となっていました。

## 答

建設部長 昨年この道路で、桑名市との境界付近でトラックの転落事故が2件立て続けに起き、今後大きな人身事故が起きないか心配されますし、舗装路面は波打ち、堤防本体の損傷も心配されます。安全対策について考え方を伺います。

建設部長 当該路線は、今年度路面の状態を把握するための調査を予定しています。調査結果に基づき舗装補修を含め、安全対策を検討したいと考えています。

えています。また、ラインによる路面標示や反射材などの設置が考えられますが、桑名市と連結していることから、桑名市および県、さらには警察とも協議を行いながら、その対応に努めていきます。

## 再質問（一問一答）

## 問

堤防決壊事故を防ぐために河床整備や定

期的な護岸点検をする必要がありすが、どう考えますか。

## 答

建設部長 河床整備は県に強く要請していきます。護岸の点検については、町でもできますが、県管理の範囲内であるのか確認します。



危ない藤川堤防道路



藤田興一

# 北勢線の存廃は今年度中に決めます

**問** 北勢線の支援策として、平成25年度から27年度までの3力年で、6億4705万円を支援額（2市1町）として1年が経過しましたが、以下の質問をいたします。

①イオンモール東員の集客力などにより利用客・収入が増加したと報道されたが、存続の要因となるのか。

②2市が存続を決意した場合、東員町はそれに準ずるのか。

③平成26年度中に結論を出すべきではないのか。

**答** 町長 ①増加傾向にあります。②増加傾向にありますが、この事だけで樂觀視できるものではないと考えています。

②2市が存続を決めた場合は、従わざるを得ません。

③今年度中には、平成28年度以降の方向性を決定したいと考えています。

## 職員の人事管理は

**問** 地方自治体において は、多様化・複雑化するサービスや行政課題、住民のさまざまな要望に、柔軟かつ迅速に対応するのが行政の使命でもあり、そのためには、職員一人ひとりが公務能力を向上させていくと共に、その効果をさらに高めていくため、組織全体として能力の向上に取り組む必要があり、そのような組織機構を提供できなければなりません。

しかし、最近の本町における組織構成が十分な機能を発揮しているかについては、大きな疑問を抱くところであります。

そこで、本町における人事評価や組織構成の取り組みについて伺います。

**答** 町長 職員や職員組合で構成する制度構築プロジェクトにより検討を重ね、人事評価制度を構

築してマニュアル化をし、平成20年度から人事評価を実施しています。

機構改革においては、国の制度改正および社会情勢や住民ニーズに適応した組織体制の見直しを行っています。

地方公務員法の一部改正の趣旨を踏まえ、適切な人事管理を行うよう人事評価制度の見直しや体制づくりを努めていきます。



利用者が増えています



南部 武司

# 障がい者就労支援は ハローワークと連携を考えています

## 問

障がい者を就労支援する事業所には「就労継続支援A型」「就労継続支援B型」「就労移行支援事業所」があります。

就労移行支援とは、企業などへの一般就労を希望する人が知識・能力の向上、実習、職場探しなど事業所内で訓練するものです。しかし、支援方法はさまざまで、四日市市はその事業所への交通費を支給していません。

東員町は行っていませんが、今後支給する可能性はありますか。また、就労支援事業での問題点や、東員町として取り組みなど伺います。

## 答

生活福祉部長 就労支援などの障害福祉サービスで、法定の費用負担のほか、四日市市のように施設への交通費助成を行っているところもあります。東員町では、オレンジバス利用助成を実施してい

ますので、通所事業所への交通費助成を直ちに実施する予定はありません。

就労支援事業での問題点は、利用者のニーズに即した事業所が少ないことや、一般就労へのつながりにくさが課題ですが、就労機会確保のため、ハローワークなどと連携したいと思えます。

## 再質問（一問一答）

## 問

就労継続支援B型の事業所への入所には、月額利用料以外の費用など必要なのですか。

## 答

生活福祉部長 法令などに定められた基準以外の給付は行っていませんし、町独自の決り事もありません。

## 問

イオンモール東員のオープン前に議論の

## 通学路の安全は



安全対策のない危険な通学路

あった三和小学校通学路はその後どうなっていますか。昨年の答弁であった町道を利用しての通学で間違いありませんか。

学び、3学期以降は、通学路を二手に分けて徒歩での通学となっています。また、心配されていた交通事故などの報告は受けていません。

## 答

教育長 中上地区児童は、2学期終業までの約1カ月間、イオン社員用送迎バスを利用して通



大崎潤子

# 予防給付の見直しは 地域の実情で取り組みます

## 問

介護保険制度は2000年4月から開始した社会保険制度です。所得がなくても介護保険料を払わなくてはなりません。また、わずかな年金から天引きされる制度です。

厚労省は、2025年には団塊世代が後期高齢者となり、国全体の介護費用は現在の9兆円から21兆円に増加すると、その負担を「世代間・世代内の負担の公平性」を図る内容の「総合確保推進法案」を、国会に提案しました。

見直しの目的の一つは、「介護保険制度の持続可能性の確保」として、保険財政の事情をなにより優先させたもので、具体的には、「予防給付の見直し」「特養の機能の重点化」「一定以上の所得の利用者負担の見直し」「補助給付の見直し」などさらなる給付削減、負担増を図るもので、現行給

付体系を大幅に改編する内容です。国の方針を受け、わが町の第6期事業計画の策定が始まります。策定に向けて次の点を伺います。

①第5期事業計画のまとめと今後の策定までの流れはどうなりますか。

②要支援者が利用してきた予防給付は市町が行う「新しい総合事業」として移管され、サービスが縮小されます。地域支援事業への移行はどう考えますか。

## 答

生活福祉部長 ①高齢者施策検討委員会

において、専門家から意見を聞き、アンケート調査など実施し策定に入ります。

②専門的なサービスを必要とする人には引き続きサービスを提供します。生活支援は、多様な担い手によるさまざまなサービスを提供し、地域の実情に応じた取り組みを考えていきます。

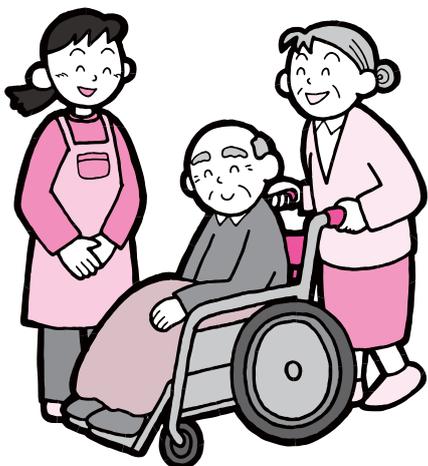
## 職員異動で影響は

## 問

町長は就任後から、毎年、課や係の新設、役職名の変更を実施してきました。さらにこの4月には課長、係長クラスを大幅に異動しましたが、そのメリットと町民サービス、業務の継続性への影響を心配しますがいかがですか。

## 答

町長 財政課設置で安定した財政運営が可能になりました。発達支援室を設置し、実務研修の充実を行い、早い時期に必要な援助ができるようになりました。適材適所の人事管理に努めています。



やさしい介護



近藤敏彦

# 副町長の辞職、最大の原因はよく分かりません

## 問

3月議会において、副町長の辞職勧告が採択され、先頃その副町長が辞職されました。

このような事態になった最大の原因はどこにあったのでしょうか。

## 答

町長 委員会での議会軽視の発言があったとの理由で辞職勧告決議がありました。飲酒運転や暴力などの犯罪に関わる事でもなく、原因という事であれば、よく分かりません。行き過ぎた言動があったとの理由では辞職勧告に当たらないと思います。

### 再質問（一問一答）

## 問

地方自治法では副町長を置くことができ、また条例改正により、置かなくても良いとされています。

適任者がいるか否かで違いますが、今後の副町長職をどう考えますか。

## 答

町長 突然の辞職であったので、6月議会には間に合いませんが、条例で副町長を1名置くことがあります。また、2万5千人の町で副町長がいらないのは大変厳しい状況だと思いますので、9月議会に間に合うよう誠心誠意、後任を探します。

### 少子化、人口増加対策は

## 問

大都市への人口流出がこのまま続くと2040年頃には地方では、20〜30代の女性が約半分になるという試算が発表されました。東員町では少子化対策をどのように考えていますか。

## 答

総務部長 子育てに話し合える場の提供、多様な働き方の支援、5歳児の保育料無償化などの環境を整えること。また、文化度が高く、心豊かで持続可能な地域づくりなどのソフト面を充実させていくことが重要だと思います。

### 再質問（一問一答）

## 問

空き家をリフォームして提供してはどうですか。

## 答

建設部長 現在「笹尾・城山地区」で、地主・地権者などの関係者

に、その物件についてのアンケートを実施し、どのような意向を持っているのか調査しています。

## 問

魅力ある町になってきていると思いますか。

## 答

町長 現実として、ミニ開発などをする、と、すぐに若い人たちが埋まるという状況が続いています。



将来開発が必要では



近藤 治隆

# 正しい日本地図は 使用を考えています

## 問

教育現場では、当該地域のみが載った分割地図がよく使われています。尖閣・竹島・北方の領土問題が大きく報じられる中、子ども達にはしっかりとした領土感を持つことが大切です。そこで、日本全体、島々の位置関係が分かる地図を取り入れてもらえないでしょうか。

## 答

**教育長** 現在協議されている小学校の地図帳は、東京からの距離と方位、日本の領土や排他的経済水域なども取り上げられています。このような教材も活用しながら、学習していきます。

## 東員町の将来は

## 問

以下の4点について町長の見解を求めます。  
①東員町駅前コンパクトシティ計画はそのまま放置か。

以下の4点について町長の見解を求めます。

②インター周辺開発は何もせず、構想も考えないのか。  
③公共施設の運営方法などの検討はしているのか。  
④農業政策は果樹農家に移行していくのか。

## 答

**町長** ①民間の力も借りながら模索しています。  
②農地法や都市計画法の規制があり、困難です。  
③更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことが必要です。  
④果樹栽培は、喜び農業推進事業の一つであり、野菜栽培の可能性なども考えています。

## 再質問（一問一答）

## 問

駅周辺とインター周辺は同じ農地であり、双方とも人が流入する場所であるにもかかわらず、考え方に違いがあるのはなぜですか。

## 答

**町長** これからはあまり車に頼らない社会づくりが必要だと考えているからです。

## 問

喜び農業などいろいろな施策を出されるのは構いませんが、計画が見えてきませんか。どれぐらいの期間をめどに計画されているのでしょうか。

## 答

**町長** 農業は自然のあることですので、

## 問

期間は分かりませんが、プロサッカーチームから東員町の陸上競技場をホームグラウンドにしたいと話があったようですが、町長はどのようにお考えでしょうか。

## 答

**町長** そのような話はありません。



国土地理院 -500 万分1 日本とその周辺



南部 豊

# 防犯カメラの設置を 全町的に考えます

## 問

公園は子供たちの成長過程における人間形成や地域コミュニティの大切な場所であります。安全面や防犯面でのようなことを考えていますか。

## 答

**建設部長** 植栽、樹木の刈込、水銀灯の適正な管理を行い、見通しの良い公園として維持管理に努めます。

### 再質問（一問一答）

## 問

テレビや新聞などで報道されている不審者や変質者などによる悲惨な事件が発生しています。先日、東員町でも消防用品の盗難があり、このような許すことができない犯罪を防止するために、公園などへの防犯カメラ設置を提案します。学校、保育園、公共施設、駅、メイン道路など抑止効果は絶大です。何力年計画として増やしていくことはできませんか。

## 答

**建設部長** 防犯カメラは、犯罪の抑止効果や検証に非常に有利な道具と認識しています。経費の問題や現実的な検証など、全町的に考える必要があり研究します。

### 町づくり政策について

## 問

都市計画マスタープランに土地区画整理事業による住宅市街地の形成もあります。今後どのように進められますか。

## 答

**町長** 計画地として、東員駅北側、穴太駅周辺、長深丘陵地の三カ所があり、東員駅北側では、これまで現況調査や意識調査など行いましたが、地権者の合意形成や社会環境の変化など制度改正は実現性が難しく、今後マスタープランの見直しを考慮する必要があります。

### 再質問（一問一答）

## 問

各地域の農地は各地区で守ることが理想です。各地区で土地所有者が話し合いをし、行政主導によるミニ集会や、地区懇談会など実施し、事前に情報が集約がされていけば、都市計画道路の整備やミニ開発など、若者が東員町に土地を求める選択肢などを増やし、町づくりを活かせると考えますがどうですか。

## 答

**建設部長** 地域の熱意として、道路や水路をつけるにしても一番重要な要因であり、大いに地域で議論していただき、利用させていただきます。



抑止効果は絶大です

## 平成26年5月15日 懇談会の開催



社会福祉協議会との懇談会

教育民生常任委員会は、各種団体との懇談会を計画し、今回は社会福祉協議会と行いました。

社会福祉協議会は、地域のネットワークを持ち、安心して暮らすことのできる地域福祉実現のために、高齢者や障害者の在宅支援、介護予防、交流会、心配ごと相談、配食サービスなどを行っています。

人との協働を通じて身近なところで活動していることなどを伺い、現状や今後の取り組みについて意見交換をしました。

## あすなる学園視察

7月2日

## 途切れのない支援システムの構築について



熱心な意見交換

三重県立小児心療センターあすなる学園は、発達障がい児への途切れのない支援システムを構築し、治療や発達支援の技術を各市町に普及しています。中でも独自の取り組みとして、「みえ発達障がいシステムアドバイザー」の研修を実施し、各市町へ配置をしていくことや「チェックリスト」による指導計画の実施を行っています。

東員町では、昨年度より発達支援室を設置し、2人

のアドバイザーを中心に保健・福祉・教育を一体化し取り組んでいます。

施設を視察し、子どもを観察するマシクミラー・空調完備・防音完備の必要性を認識し、東員町が計画し、議会で否決したプレハブ施設では問題があることを再認識しました。

発達障がい児へ途切れのない支援をしていくことは、子ども、保護者、家庭を支える必要があるため、人材確保が必要であり、恒久的な建物の計画を早期に願いたいものです。



観察室での説明

# 追跡

## あの質問は どうなったんや？

議員が、過去の本会議で行った一般質問の中から、その後どのように町政に反映されたかを追跡し、皆さんにお知らせします。

### こうなりました

持ち歩きに便利なA5版サイズの「東員町子育て支援ハンドブック」が平成25年度に作成されました。



### 子育てガイドブックを

Q

子育ての中で妊娠から出産、0歳から18歳までの子育て情報を掲載し、分かりやすく一冊にまとめた「子育てガイドブック」を提案します。  
(平成24年3月)

A

東員町らしいオリジナルティーのある「ガイドブック」の作成を前向きに検討します。

## 読者の声

たくさんの感想を寄せていただき、ありがとうございました。

僕達には分からない事が多いですが、でも毎月いろいろ町報で教えてもらって勉強になります。

大木 男性

「土曜日授業」実現しました。まだ、実施されていないので、状況は分かりませんが、主な一般会計の使いみちが数値化したので良く分かりました。

笹尾東 女性

生まれも育ちも東員です。環境も便利さも良くとても住みやすい町です。これからも私達子ども、老人のために頑張ってください。応援しています。

長深 女性

東員議会だよりは分かりやすく編集されていていつも興味を持って読んでいます。

笹尾西 女性

議員さんの日々の活動は、町民にはなかなか理解してもらえないと思います。一般質問などを拝見させていただいても、自分で考え、地域を見て回って感じた質問をされている方が少ないように感じました。定期的に自治会、学区などを訪問して議員報告会、意見交換会などされてはいいかがでしょうか？若い方も議員になっていただきたいです。今後も議員活動を頑張ってください。

城山 男性

※内容は原文のまま掲載しました。  
ありがとうございました。

# クイズ当選者

今回も多数のご応募をいただき、ありがとうございます。正解は、

問1 73億3966万円  
問2 9人  
問3 7人  
多数の正解者の中から抽選の結果、次の15の方が当選されました。

\*穴 太 富田れゑ子様  
\*六把野新田 三林みつ子様  
\*南 大社 近藤万里子様  
\*長 深 伊藤 美紀様

\*長 深 広田 洋子様  
\*中 上 水谷 正子様  
\*中 上 服部 冬様  
\*笹尾西2 横瀬あさ子様  
\*笹尾西2 瀬古 明恵様  
\*笹尾東4 大屋 悦子様  
\*城山1 中村 礼子様  
\*城山1 城田 直也様  
\*城山1 細谷 信子様  
\*城山3 井上 智和様  
\*城山3 松野 順子様

当選された方に図書カードを送付いたします。



楽しい水遊び

次回の定例会は  
平成26年9月開会予定です。  
傍聴、お待ちしております。

# 賑わう町づくり

私が会社に勤めていた頃、その会社がFIFAワールドカップのスポンサーだったので、1994年アメリカと2002年日韓共催の決勝戦にお客様を招待しました。オリンピックや野球とはまた違い、すごい熱気でまるで地球がうごめいているような大迫力でした。

アメリカ大会ではその当時健在だったフランクリンが近くの席で観戦。開会式のイベントには3大テニール歌手のカレーラス、ドミンゴ、パヴァロッティが歌声を披露するなど単なるスポーツの大会ではなく、世界的な祭典とし盛り上げるための工夫があり感嘆しました。今年開催のワールドカップブラジル大会を観て、あの当時を鮮明に思い出し、感動がよみがえりました。

国であれ、地方であれ、人がにぎわうイベント、祭りは人間の生命力の原点といえます。

本町でも6月7日(土)中部公園で開催されたグリーンマルシェには、町内外から多くの来場者があり、大盛況となりました。一人でも多くの方々に、東員町を知っていただき、足を運んでいただくには、この様な人の心をわくわくさせる魅力ある大きなイベントが不可欠です。人が行き交い活気が生まれないとその町の発展は望めません。

今後この様な、にぎわう町づくり、私も一町民として、積極的に参画していきたいと思っております。

(島田 正彦議員)

## 議会広報常任委員会

委員長/近藤 治隆  
副委員長/南部 武司  
委員/島田 正彦・南部 豊  
種村 博行・川瀬 孝代

議員の寄附は罰則をもって禁止されており、議員に寄附を求めることも禁止されています。

また、年賀状など(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことも禁止されています。

一般質問の議事録はホームページで公開しています。議会事務局でも閲覧できます。